

平成 20 年度 宮崎県における 県外からのスポーツキャンプ・合宿の受入実績について

宮崎県観光振興課

1 平成 20 年度（平成 20 年 4 月～平成 21 年 3 月）の状況

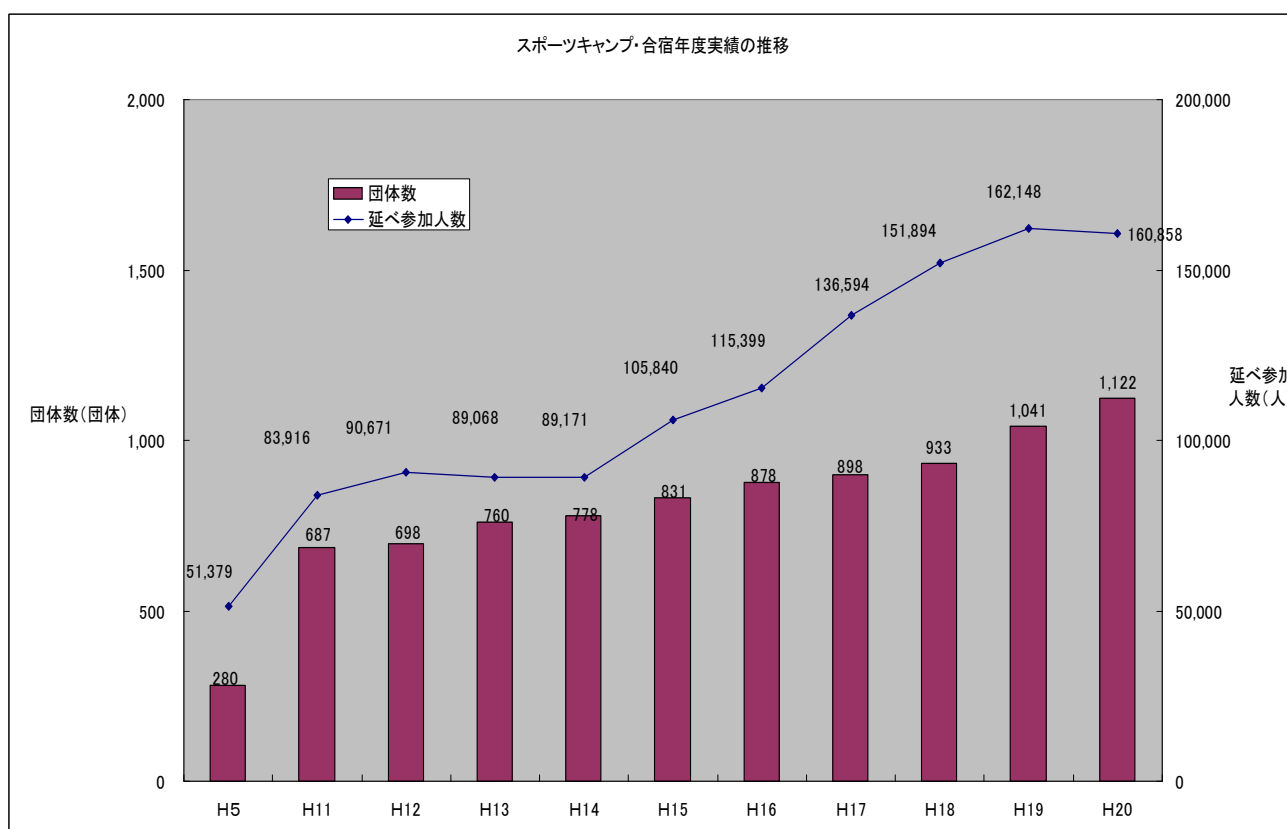
区 分	20 年度	19 年度	対前年度 増減数	対前年度 増減率	備考
団体数 (団体)	1,122	1,041	81	7.8%	過去最高
参加人数 (人)	27,281	27,335	△54	△0.2%	
延べ参加人数 (人)	160,858	162,148	△1,290	△0.8%	

平成 20 年度の特徴

団体数は、過去最高を記録。参加人数、延べ参加人数は過去 2 番目

- 大学・高校など学生の合宿の増により、団体数が増加
- 韓国プロ野球球団の秋季キャンプが実施されなかったことなど
大規模合宿の減により、延べ参加人数が減少
- 競技別では、サッカー、バスケットボール、バレーボール等が増加
- 地域別では、九州地区、関西地区からの入り込みが大きく増加
- 受入市町村は、30 市町村中 23 市町村、うち 15 市町村で延べ参加人数が増加。特に、都城市、日南市、五ヶ瀬町が受入実績を大きく伸ばした。

※日南市は、合併前の各市町ごとに集計



2 春季キャンプ（平成21年1月～3月）の状況

(1) 団体数、参加人数及び観客数等

区 分	21年 春季	20年 春季	対前年 増減数	対前年 増減率	備考
団体数（団体）	444	426	18	4.2%	
参加人数（人）	12,203	11,809	394	3.3%	過去最高
延べ参加人数（人）	94,228	89,831	4,397	4.9%	
観 客 数（人）	785,000	611,000	174,000	28.5%	過去最高

(2) 経済効果等

区 分	21年 春季	20年 春季	対前年 増減額	対前年 増減率	備考
経済効果（百万円）	10,769	8,305	2,464	29.7%	過去最高
PR効果（百万円）	7,638	7,196	442	6.1%	過去最高

注) 1 経済効果は、キャンプ等の参加者及び観客の直接消費額から県外流出分を除いた額（直接効果）と、関連産業へもたらす波及効果の合計額

2 PR効果は、宮崎キャンプを報じた全国ネットのテレビ放映時間及び新聞記事掲載の状況を、CM・広告料金に換算した。

春季キャンプの特徴

○ 観客数及び経済効果等が過去最高を記録

WBC日本代表の宮崎合宿が行われたこと等により、観客数及び経済効果が大幅に増加し、過去最高を記録した。

○ 団体数及び参加人数等が増加

Jリーグチームのキャンプが過去最高の18チームとなったほか、野球、陸上、バスケットボール等の増により、団体数、参加人数等が増加した。

〈春季 プロスポーツキャンプの状況〉

○WBC日本代表

チーム名	キャンプ地		期間
WBC日本代表	宮崎市	宮崎県総合運動公園	2/16～2/22

○プロ野球 5球団〈全12球団中〉

チーム名	キャンプ地		期間
読売巨人軍	宮崎市	宮崎県総合運動公園	2/ 1～2/27
福岡ソフトバンクホークス	(A組)	宮崎市	生目の杜運動公園
	(B組)	〃	〃
埼玉西武ライオンズ	南郷町	中央公園	2/ 1～2/26
広島東洋カープ	(主力)	日南市	天福球場
	(若手)	〃	日南総合運動公園
東京ヤクルトスワローズ(ファーム)	西都市	西都原運動公園	2/16～3/ 1

○Jリーグ 18チーム〈全36チーム中〉(全国最多)

チーム名	キャンプ地		期間
○ J1 (9チーム)			
モンテディオ山形	宮崎市	国際海浜エントランスプラザ	2/15～3/ 1
鹿島アントラーズ	宮崎市	県総合運動公園陸上競技場	2/ 3～2/13
浦和レッズ	宮崎市	県総合運動公園ラグビー場	1/16～1/26
大宮アルディージャ	西都市	清水台総合公園B面	2/16～2/19
FC東京	都城市	高城運動公園	2/13～2/21
川崎フロンターレ	綾町	錦原運動公園	1/26～2/6
	宮崎市	県総合運動公園サッカー場	2/16～2/21
横浜F・マリノス	宮崎市	シーガイアイベントスクエア	2/ 5～2/13
ガンバ大阪	綾町	錦原運動公園	2/13～2/21
サンフレッチェ広島	宮崎市	シーガイアイベントスクエア	2/18～2/27
○ J2 (9チーム)			
ベガルタ仙台	延岡市	西階総合運動公園陸上競技場	2/ 7～2/14
	宮崎市	県総合運動公園陸上競技場	2/15～2/28
ザスパ草津	西都市	清水台総合公園B面	2/ 1～2/15
東京ヴェルディ	宮崎市	生目の杜運動公園陸上競技場	2/ 9～2/12
		県総合運動公園ラグビー場	2/13～2/18
横浜FC	日南市	日南総合運動公園陸上競技場	2/ 4～2/21
ヴァンフォーレ甲府	綾町	てるは文化公園	2/ 7～2/20
FC岐阜	西都市	清水台総合公園C面	2/13～2/19
セレッソ大阪	宮崎市	国際海浜エントランスプラザ	2/ 8～2/18
徳島ヴォルティス	宮崎市	県総合運動公園サッカー場	2/ 7～2/15
アビスパ福岡	宮崎市	生目の杜運動公園陸上競技場	2/13～2/22

○韓国プロ野球 2球団

チーム名	キャンプ地		期間
斗山ベアーズ	西都市	西都原運動公園	1/12～2/10
起亜タイガース	日向市	お倉ヶ浜総合公園	1/23～3/3

(参考) スポーツキャンプ・合宿の受入実績の推移

◎ 年度別のキャンプ状況の推移

※ ○の中の数字は順位

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
団体数(団体)	698	760	778	831	878	898	③ 933	② 1,041	① 1,122
前年度比	101.6%	108.9%	102.4%	106.8%	105.7%	102.3%	103.9%	111.6%	107.8%
参加人数(人)	17,006	17,900	17,396	18,430	20,080	22,103	③ 22,362	① 27,335	② 27,281
前年度比	110.9%	105.3%	97.2%	105.9%	109.0%	110.1%	101.2%	122.2%	99.8%
延べ参加人数(人)	90,671	89,068	89,171	105,840	115,399	136,594	③ 151,894	① 162,148	② 160,858
前年度比	108.0%	98.2%	100.1%	118.7%	109.0%	118.4%	111.2%	106.8%	99.2%

◎ 春季キャンプ(1~3月)状況の推移

	平成13年春	平成14年春	平成15年春	平成16年春	平成17年春	平成18年春	平成19年春	平成20年春	平成21年春	
団体数(団体)	440	402	411	424	421	① 457	② 446	426	③ 444	
参加人数(人)	9,103	9,115	10,450	9,192	10,064	③ 11,424	10,516	② 11,809	① 12,203	
延べ参加人数(人)	61,657	55,550	59,468	67,299	70,444	86,300	① 99,415	③ 89,831	② 94,228	
観客数(千人)	473	379	362	555	③ 599	528	561	② 611	① 785	
経済効果	※①新算定方法(百万円)								8,305	10,769
	※②旧算定方法(百万円)	4,861	3,876	3,638	4,998	5,194	4,860	5,275	5,715	
PR効果	5,618	4,778	4,561	6,694	7,100	6,886	7,176	7,196	7,638	

※①新算定方法＝「キャンプ参加者、報道関係者、観客の直接消費額」－「県外流出額」＋「波及効果」

※②旧算定方法＝「キャンプ参加者、報道関係者、観客の直接消費額」(県外流出額を含む)